

脳血管造影検査 を受けられる(

)さんへ

説明日(/) 説明者氏名()

STA0700010-0

月日(日時)	/	/	/
経過(病日等)	入院(治療前日)	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)
達成目標	◇検査の内容が理解できる ◇入院に対する理解ができる	◇合併症の症状・所見がない (血液がたまって硬くなったりや発熱等がない、あるいはコントロールされた状態にある)	◇退院基準 しびれや麻痺など神経症状がない
治療・薬剤	お薬は看護師が持ってきます 薬剤師によるお薬の確認があります		
処置	足から管を入れるため、両股の毛を剃ります	左手に点滴をはじめます 検査着に着替えます 弾性ストッキングを着用します 左手に麻酔作用のある筋肉注射を行います ストレッチャーに移ります	医師が管の挿入部分を消毒します 弾性ストッキングを除去します
検査	胸・腹のレントゲン・心電図・採血・の検査があります		採血の検査があります
活動・安静度	制限はありません	看護師とカテーテル検査室にストレッチャーで行きます	お部屋に戻ったら、医師の指示に従いベッド上で安静にしてください 検査の状況にもよりますが4～6時間程です。検査終了時に看護師から安静時間をお伝えします 管を入れた方の足は指示が出るまで動かさないでください 安静時間終了時に、医師が管の挿入部の確認を行います 医師の許可ができれば歩行が可能となりますが、活動範囲はお部屋の中やトイレまでとなります
安全	転倒転落に注意します スリッパではなく、運動靴の使用をお勧めします ナースコール、ベッド柵を設置します		
食事	夕食まで制限はありません	朝食は食べられません または 昼食は食べられません 当日朝・昼の食事は、パン等の軽食がです お水又はお茶は飲まれてもかまいません	帰室後、水分をとることはできます(起き上がりはできません) 帰室後安静時間内は食事は寝たままです摂取していただきます
清潔	入浴できます	洗面・ひげ剃り(男性)を行ってください ヘアピン、指輪、義歯、時計、眼鏡ははずしてください	検査当日は、シャワー浴・入浴できません 退院後シャワー可能です
排泄	制限はありません	ベッド上で寝たままでの排泄となります (ナースコールでお知らせください 介助します) 希望される方は尿道バルーンカテーテルを挿入します	安静が解除になればトイレまで歩行が可能です。
患者様及びご家族への説明 生活指導 服薬指導	担当医が入院治療計画の説明を行います 看護師が病棟設備や検査について説明を行います 薬剤師の面談があります 何かわからないことがあれば、いつでもお尋ねください	検査室入室後は、気分が悪い時など看護師や医師に すぐに伝えてください	頭痛や管の挿入部分の痛み、胸の違和感等の症状がある場合は、 遠慮せずナースコールを押してください。 担当医が検査結果の説明をします 看護師から退院後の生活の注意点について説明します 薬剤師からの退院処方説明があります 造影剤のアレルギー症状(発疹や気分不良)や、管の挿入部の硬結(コリコリと触れる)、皮下血腫が広がったなどがあれば当院へお

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 脳神経外科 東棟8階病棟

2023年6月改訂